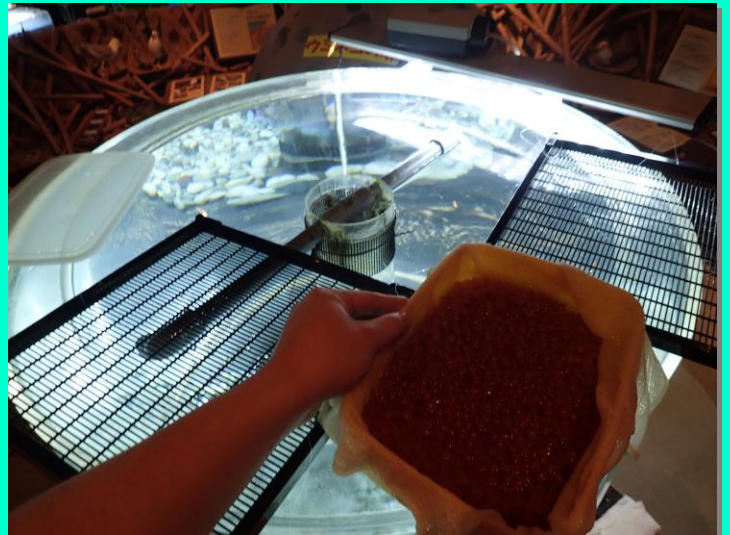
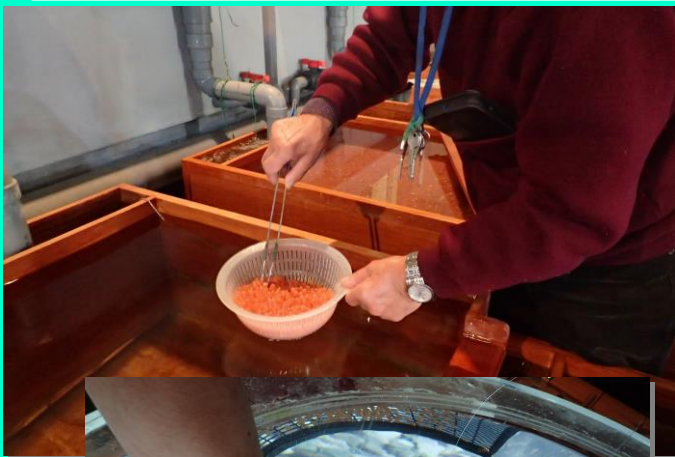


12月16日(月)、新井田川漁業協同組合様より、今年もご協力をいただくことが出来まして、シロザケの受精卵をいただきました。約5000個のシロザケの受精卵を受け取り、マリエントへ帰館後、水槽に入れる作業を行いました。今年も円柱の水槽を使用して飼育していきます。ゆっくり水槽の中の黒い網の上に卵を乗せて受け入れを完了しました。

この黒い網は、大事な役割をしていて、孵化後、稚魚たちはこの黒い網の間をすり抜けて、下に敷いている玉石の間に入り込み、しばらくの間身を潜めます。すべての孵化が終わると、この黒い網の上には卵の殻だけがきれいに残ります。



とうほく
東北のみならず、ほっかいどう
北海道でもきゅうそく
急速にふりよう
不漁になっているそうです。にもかかわ
らず、ことし
今年もたくさんのたまご
卵をいただく
ことが出来ました。

あらた
改めてに い だ がわぎよぎょうきょうどうくみあいさま
新井田川漁業協同組合様、あ
りがとうございます。

らん みなさま
ご覧の皆様、サケたちのせいちょう
成長をお楽しみに！